

33 ヤドリカニダマシ

(カニダマシ科)

兵庫県ランク:A

Polyonyx sinensis

環境省ランク:指定なし

種の概要

紀伊半島沿岸、瀬戸内海、有明海に分布する。甲長4mm。ムギワラムシ(その他無脊椎動物Aランク)の棲管内に単独もしくはペアで共生する。甲は横長で厚みがある。ハサミ脚は左右不相称で、大きい方は甲よりも大きい。体色は黄土色に褐色の模様が入る。近縁種のウチノミカニダマシはより小型で平たく、ツバサゴカイの棲管に共生する。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	○			○

県内分布

高砂市、赤穂市

県内における生息状況及びその他特記事項

新規追加種。播磨東部から西部で記録がある。宿主が生息する場所であっても個体群規模が小さい場合は寄生率は低い。

保護上の留意点

宿主のムギワラムシ自体が県内では希少であるため、本種の生息基盤は極めて脆弱であると言える。本種の保全には比較的大きな個体群規模のムギワラムシが生息可能な砂泥質干潟の維持が前提となる。



写真提供：西宮市貝類館



【執筆者】 渡部哲也